



2023年5月12日

各位

会 社 名 株 式 会 社 グ リ ー ン ズ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 村 木 雄 哉
(コード6547 東証スタンダード・名証プレミア)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 伊 藤 浩 也
(TEL. 059-351-5593)

2023年6月期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年5月12日開催の取締役会において、2023年2月13日に公表いたしました2023年6月期 通期（2022年7月1日～2023年6月30日）の連結業績予想および2022年8月12日に公表いたしました2023年6月期の期末の配当予想を以下のとおり修正することを決定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2023年6月期 通期連結業績予想（2022年7月1日～2023年6月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	33,600	2,600	2,300	2,000	155.20
今回修正予想 (B)	35,000	3,100	2,900	2,600	181.73
増減額 (B-A)	1,400	500	600	600	
増減率 (%)	4.2%	19.2%	26.1%	30.0%	
(ご参考) 前期実績 (2022年6月期)	25,437	△2,157	△2,021	△2,178	△169.20

修正の理由

当第3四半期連結累計期間は新型コロナウイルス感染症に伴う行動制限が段階的に緩和され、感染抑制との両立による経済や社会活動の正常化に向けた動きが強まり、当社運営ホテルにおける月次の客室稼働率は前年同期の各月を上回り、2022年9月以降は、コロナ禍以前の2019年6月期同月と同水準の稼働率で推移いたしました。また月次の客室単価は、2019年6月期同月と比して比較的客室単価の高い都市等への出店割合が増加したこと、2023年1月以降も継続した全国旅行支援等の影響により2019年6月期同月を大きく上回り推移しております。

足元の事業環境として、全国旅行支援が2023年1月以降も継続されたこと、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類へ移行される見込みであること等により、引き続き安定的な国内の宿泊需要が見込まれること、また国際的な人の往来が再開されインバウンド需要の回復が大きく進んでいること等の影響を検討した結果、連結業績予想における売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が前回発表予想を上回る見通しとなりました。

2. 配当予想の修正について

普通株式

(基準日)	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想	—	—	—	6.00	6.00
今回修正予想	—	—	—	9.00	9.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2022年6月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

修正の理由

当社は、単年度業績、配当性向、ROE等を総合的に勘案して、安定的な経営基盤の確立と業績の向上による安定した配当の継続を基本方針としております。

上記の通り利益改善により有利子負債の削減・財務基盤の改善が進むと見込まれること、キャッシュ・フローの状況、また足元の事業環境や事業の進捗、業績動向を検討した結果、基本方針を踏まえ、期末配当予想を1株当たり6円00銭から9円00銭に変更させていただく予定であります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、今後様々な要因により実際の業績は記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上